

1 級 実技試験(作業試験)問題

— (旧 単一等級課題) —

次の注意事項に従って、課題1～3を行いなさい。

1. 試験時間

課題	標準時間	打ち切り時間
1. 弾性床表面洗浄作業	17分	20分
2. ガラス面洗浄作業	8分	10分
3. カーペット汚れ取り作業	8分	10分

2. 各課題共通の注意事項

- (1)実技作業試験は、受検者ごとに異なった日程で、午前と午後の部に分けて実施します。受検票に記載されている受付時間を厳守し、集合して下さい。
- (2)受付は、午前の部は8時30分から8時45分に、午後の部は12時30分から12時45分に行います。受付後はそれぞれ15分間のオリエンテーションを行い、午前の部は9時から、午後の部は13時から、それぞれ実技作業試験を行います。
- (3)遅刻は、公的公共機関の遅延等の理由で、受付開始30分前までに試験事務局まで連絡があった場合には、試験開始後30分までは認める場合があります(社用・自家用自動車による渋滞等は認めません)。試験開始時刻までに試験会場に現れず、かつ試験事務局に対して何ら連絡がない場合には欠席扱いとします。
- (4)3課題のすべてを受検しない場合、必ず試験官に伝えて下さい。受検しない課題は棄権したものとみなします。
- (5)課題ごとに設定された標準時間を超えて作業を行った場合、超過時間に応じて減点となり、打ち切り時間を超えた場合には失格となります。
- (6)支給された材料の品名・数量が、各課題の「支給材料」のとおりか確認して下さい。
- (7)支給された材料に異常がある場合は、試験官に申し出て下さい。
- (8)支給材料と受検者の持参するもの以外は使用してはいけません。
- (9)使用資機(器)材は、使用資機(器)材等一覧表で指定したもの以外は使用してはいけません。
- (10)作業試験は、課題1～3について、試験官の「始め」の合図で開始して下さい。
- (11)受検者は、試験官の「始め」の合図で、試験官が聞き取れる大きさの声で「始めます」と作業開始を申告します。また、各作業試験の終了は、「終わりました」と試験官が聞き取れる大きさの声で作業終了を申告します。
- (12)作業試験開始後は、原則として支給材料は再支給しません。
- (13)服装等は、作業試験に適したものとします。
- (14)資機(器)材等の貸し借りは禁止とします。
- (15)作業試験中は、他の受検者の迷惑となるため、声を出さないで下さい。

(16) 携帯電話は作業試験場への持ち込みを禁止します。

(17) 試験待機中は私語を慎み、必要以外に、受検者控え室から離席しないで下さい。

3. 失格要件

(1) 課題1～3のうち一つでも作業試験が未終了の場合(各課題において「打ち切り時間」を超過した時点で作業試験が終了していない場合)

(2) 課題2におけるスクイジー操作において、「スネーク技法」を行った場合

(3) 課題3における汚れ取り作業において、「回し取り技法」を行った場合

(4) 作業の一部を省略するなど、作業手順を著しく誤った場合

(5) 著しく不安全な作業をした場合

①ポリッシャー(床みがき機)にコードが巻き込まれたとき

②ポリッシャー(床みがき機)の操作技術が未熟でコントロールができないと判断されたとき

③転倒したとき又は他人にケガをさせたとき

④その他上記と同程度の誤りを起こしたとき

(6) 支給された資機(器)材以外のものを使用したとき。また、用意する資機(器)材を間違えたとき、あるいは不足していたとき

①モップラグ又はフラット型ラグのいずれか1枚しか用意しなかった場合

4. 課題1「弾性床表面洗浄作業」

次の仕様及び注意事項に従い、指定された弾性床表面洗浄作業を行いなさい。

(1) 仕様

①作業試験場の床は、塩化ビニル系床材を合成樹脂系床維持剤で仕上げてある。

②作業面積は、壁面を想定した高さ10cmの組み立て式幅木で囲まれた16㎡である。

③幅木の一辺には、幅1.2mの出入り口がある。

④作業カート、ポリッシャー、吸水バキューム、送風機等の使用する資機(器)材及び机等の備品配置は標準配置図に示す。

⑤汚れは、おが屑を代用し、幅木内に均一(50ml/16㎡)がまかれている。

(2) 作業手順

作業手順を次に示す。

①作業準備 →②除塵 →③ポリッシャー操作 →④吸水バキューム操作

→⑤拭き上げ →⑥乾燥・資機(器)材の手入れ →⑦床維持剤塗布 →⑧乾燥・後始末

(3) 試験時の注意事項

①幅木内に設置されている机は動かさない。

②乾式モップの不織布(ダストクロス)は、各受検者が取り付け、取り外しを行う。

③ポリッシャーの他、吸水バキューム、送風機の取り扱いには十分に注意する。

④送風機は、乾燥促進のために、作業手順どおりに使用する。

⑤フラット型モップラグは、受検者が取り付け、取り外しを行う。

⑥使用した資機(器)材は、手入れを行い、作業試験開始前の状態に戻す。

⑦作業試験終了後、使用した資機(器)材の片付けについては、試験官の指示に従う。

(4) 支給材料

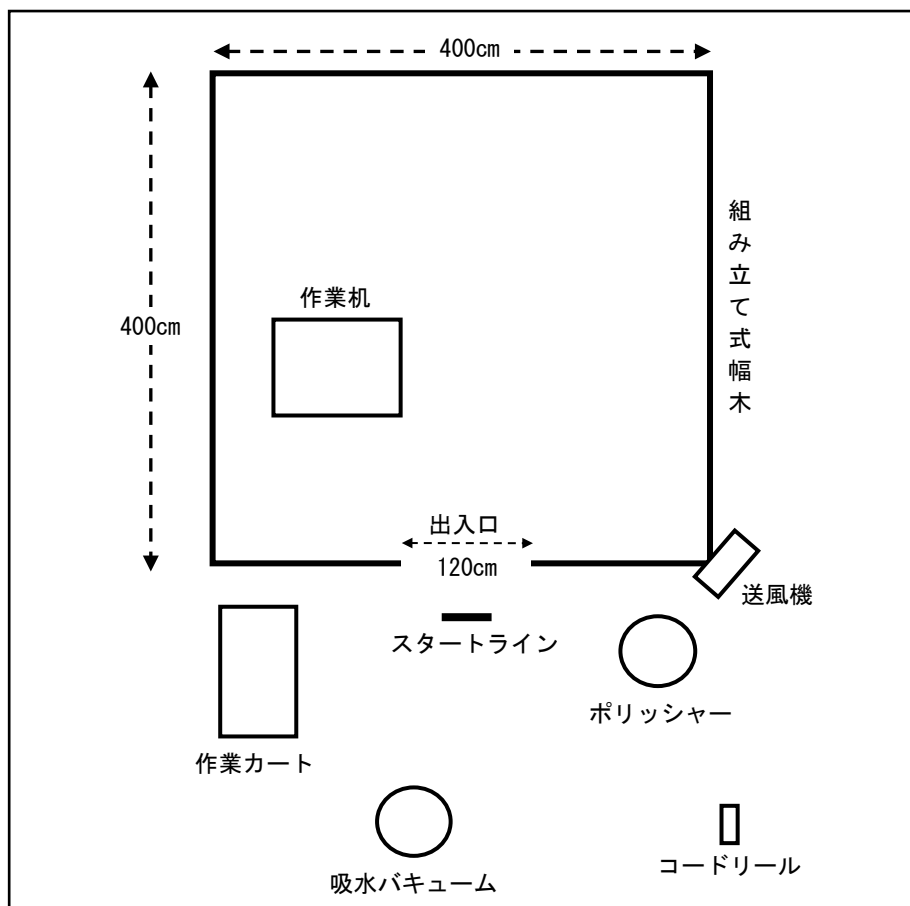
品名	規格等	数量	備考
床用洗剤	中性又は弱アルカリ性	1,400ml	希釈倍率 80～100 倍
床維持剤	合成樹脂系	1,160ml	原液
ダストクロス		1 枚	不織布製

(5) 試験前の準備作業

準備室において、次のものを用意し試験開始まで待機する。

- ①乾式モップヘッド 1 本にダストクロス 1 枚を装着する。
- ②モップ柄の長さを使いやすい長さに調整する。
- ③タオル 2 枚（白色 1 枚、青色 1 枚、無地、綿製、薄手、長さ 80cm 程度）をよく絞る。
- ④モップラーグ(房糸) 1 枚とフラット型モップラーグ 1 枚をよく絞る。
- ⑤フラット型モップヘッド 1 本にフラット型モップラーグ 1 個を装着する。
- ⑥収納ケースに、濡れタオル 2 枚、モップラーグ 1 枚、フラット型モップラーグ装着済みのフラット型モップヘッドを入れ、ケース上部にダストクロス装着済みの乾式モップヘッドを乗せて、モップ柄とともに移動できるようにする。

<標準配置図>



5. 課題2「ガラス面洗浄作業」

次の仕様及び注意事項に従い、指定されたガラス面洗浄作業を行いなさい。

(1)仕様

- ①作業試験場のガラス面洗浄用模型は、板ガラスの周囲をアルミ枠で囲んでおり、高さは1.6m。板ガラスの面積は、片面2 m²(タテ1m×ヨコ2m)である。
- ②作業はガラス面の両面を異なるスクイジー操作で行う。
- ③汚れは、両面に薄汚れ程度が付いているものと想定する。

(2)作業手順

作業手順を次に示す。

- ①作業準備 →②洗浄液塗布 →③スクイジー操作 →④枠拭き上げ →⑤資機(器)材の手入れ →⑥後始末

(3)試験時の注意事項

- ①作業はガラス面の両面を異なるスクイジー操作で行う。
- ②スクイジー操作においては、「スネーク技法」による操作を行ってはならない。
- ③使用した資機(器)材は、手入れを行い、作業試験開始前の状態に戻す。
- ④作業試験終了後、使用した資機(器)材の片付けは、試験官の指示に従って行う。

(4)支給材料

品名	規格等	数量	備考
洗浄液	水	7,000ml	

(5)試験前の準備作業

準備室において、次のものを用意し試験開始まで待機する。

- ①持参した乾いたタオル1枚(白色、無地、綿製、薄手、長さ80cm程度)

6. 課題3「カーペットの汚れ取り作業」

次の仕様及び注意事項に従い、指定されたカーペットの汚れ取り作業を行いなさい。

(1)仕様

- ①カーペットは、明色のナイロン100%のタフテッド製カーペットである。
- ②汚れは、カーペットに付着した親水性と疎水性の2つの汚れ(3cmの四角)である。

(2)作業手順

作業手順を次に示す。

- ①作業準備 →②汚れの識別 →③汚れ取り →④起毛 →⑤資機(器)材の手入れ →⑥後始末

(3) 試験時の注意事項

- ①汚れ取り作業においては、「回し取り技法」による作業を行ってはならない。
- ②使用した資機(器)材は、手入れを行い、作業試験開始前の状態に戻す。
- ③作業試験終了後、使用した資機(器)材の片付けは、試験官の指示に従って行う。

(4) 支給材料

品名	規格等	数量	備考
洗剤	カーペット用洗剤	300ml	ハンドスプレー入り
溶剤	石油系有機溶剤	300ml	専用容器入り
水		300ml	ハンドスプレー入り

(5) 試験前の準備作業

準備室において、次のものを用意し試験開始まで待機する。

- ①持参した乾いたタオル2枚(白色、綿製、無地、薄手、長さ80cm程度)

7. 使用資機(器)材一覧

(1) 受検者が持参するもの

品名	規格等	数量	備考
作業衣(上下)		1着	
作業帽又は三角巾		1個	
作業靴		1足	ヒールマークがつかないもの
タオル	白色、綿製、無地、薄手、長さ80cm程度	3枚	課題2用(1枚) 課題3用(2枚)

(2) 準備室・試験場に用意されているもの

<課題1>

品名	規格等	数量	備考
作業カート	ビルメンカートL	1台	
ポリッシャー	14インチ・レバースイッチ式高速ポリッシャー	1台	安全スイッチ・タンク・スタンド付き
パッド台	15インチ・洗剤流下式、4爪	1個	
パッド	15インチ	1枚	赤色
飛散防止カバー	14インチ	1枚	「ザ・ハカマ14」
吸水型真空掃除機	L68×W53×H93cm 容量22L	1台	「JWD-220T-JBMA」
乾式モップヘッド	台形 63cm	1本	「FXライトモップフォルダー」
ダストクロス	W69×L20.3cm	1枚	「再生PETダスター」
モップ柄	φ22アルミ製パイプ L150cm	1本	伸縮式
モップラッグ(房糸)	ワンタッチラッグ替糸 D23cm、糸長21cm、重さ260g	1枚	拭き上げ用

小型ぼうき	W26×L101cm	1本	「CL-465-210」
文化ちり取り	W28.5×D31×H67cm	1個	「エコ BM-2」
作業標示板	W27.5×D42×H62cm	1個	「清掃プラパネルⅡ」
養生マット	ポリッシャー用マット W50×L50cm 出入り口用マット W45×L150cm	1枚 1枚	
送風機	首振り型	1台	「SKF-45KRⅡ-1V」
ドライバー	マイナス溝 L30cm	1本	
コードリール	30m 巻き、コンセント3～4個口用	1台	
漏電・過電流防止装置	過負荷 15A、定格感度電流 15mA	1個	「PIP-EK-N」
タオル	白・青色、無地、綿製、薄手、長さ80cm程度	各1枚	白色は資機材用 青色は床用
床維持剤容器	ポリ容器 2L、白色	1個	
フラット型モップラード用リンガー	ラチェット型	1台	絞りハンドル付き
フラット型モップヘッド	W41×L13.5	1個	床維持剤用
フラット型モップラード	W41×L15	1枚	床維持剤用
収納ケース	プラスチック製 W25×L30×H24cm	1個	内部仕切り付き
組み立て式幅木	W400×D400×H10cm	1組	アルミ製
組み立て式事務机	W65×D90×H74cm	1個	

<課題2>

品名	規格等	数量	備考
水用バケツ	13L	1個	
収納ケース	プラスチック製 W25×L30×H24cm	1個	
窓用スクイジー	35cm	1本	
タオル	白色、無地、綿製、薄手、長さ80cm程度	1枚	

<課題3>

品名	規格等	数量	備考
ハンドブラシ大	本体：木製、長さ：22cm	1本	
ハンドブラシ小	本体：木製、長さ：20cm	1本	
ハンドスプレー	ポリエチレン製 500ml	2個	洗剤用、清水用
溶剤用容器	プラスチック製 500ml	1個	石油系有機溶剤用
ピーカー	プラスチック製 100ml	1個	25ml 目安ライン付き
タオル	白色、無地、綿製、薄手、長さ80cm程度	2枚	
養生シート	45cm×70cm	1枚	
使用済み溶剤用容器	プラスチック製 (角形)	1個	使用済み溶剤用
収納ケース	プラスチック製 W35.5×L25×D20.3	1個	
着座用マット	W50×L50cm	1枚	

■実技ペーパーテスト

実技試験は、実技作業試験 3 課題及び実技ペーパーテストをもって行うものとする。

1. 試験実施日 平成 28 年 11 月 27 日 (日)

2. 試験時間 60 分

3. 問題の概要

指定された建築物の概要及び清掃作業の仕様に基づき、洗浄面積、洗浄時間、必要人員などを算出するもの。

4. 持参品

品名	規格等	数量	備考
筆記用具	鉛筆、消しゴム等	1 式	
電子式卓上計算機		1 個	ソロバンも可

5. 注意事項

携帯電話、腕時計型端末の使用を禁止します。着信音等による他の受検者への迷惑及び計算機能や電子メール等の不正行為の疑いを招くためです。試験開始前に必ず電源を切り、バック等にしまってください。